

# 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

以下の利用実績、アンケート結果による、利用状況の考察

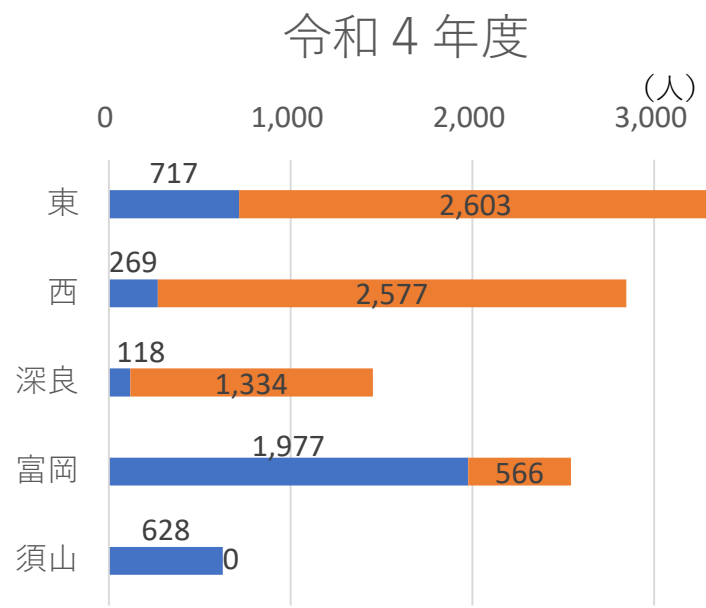
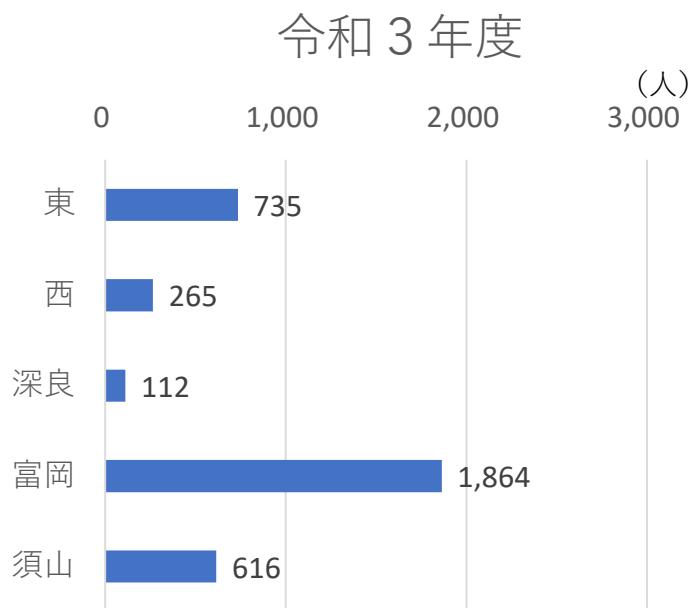
- 高齢者バス・タクシー利用助成券利用実績（令和4年4月～8月分）
- 高齢者バス・タクシー利用助成券利用実績（令和3年4月～令和4年3月分）
- 公共交通に関する市民アンケート結果（令和4年度実施）

# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 1) 交付対象者数

令和3年度 すその一が運行しない地区に住む70歳以上：3,592人

令和4年度 市内に住む70歳以上：10,789人



- 令和3年度以前から交付されていた地区の対象者数
- 令和4年度から交付対象となった地区の対象者数

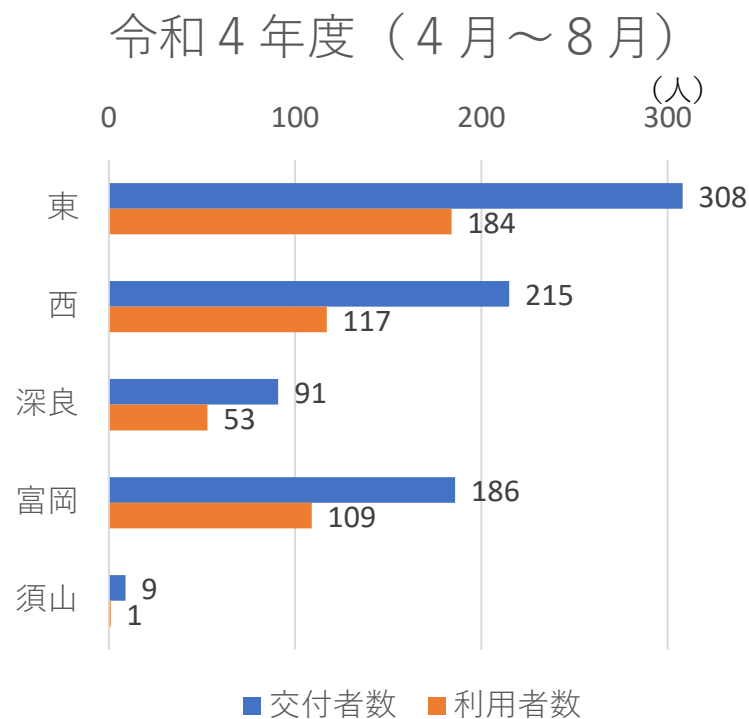
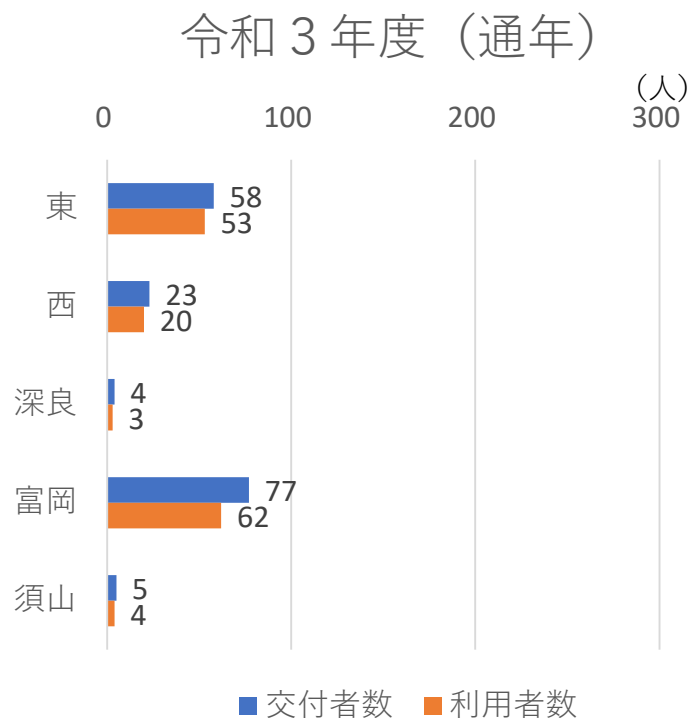
# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 2) 交付者数・利用者数

令和4年度（4月～8月）は、「助成券は手に入れたが、使っていない」という方が多い。

令和3年度（通年） 交付者数：167人 利用者数：142人

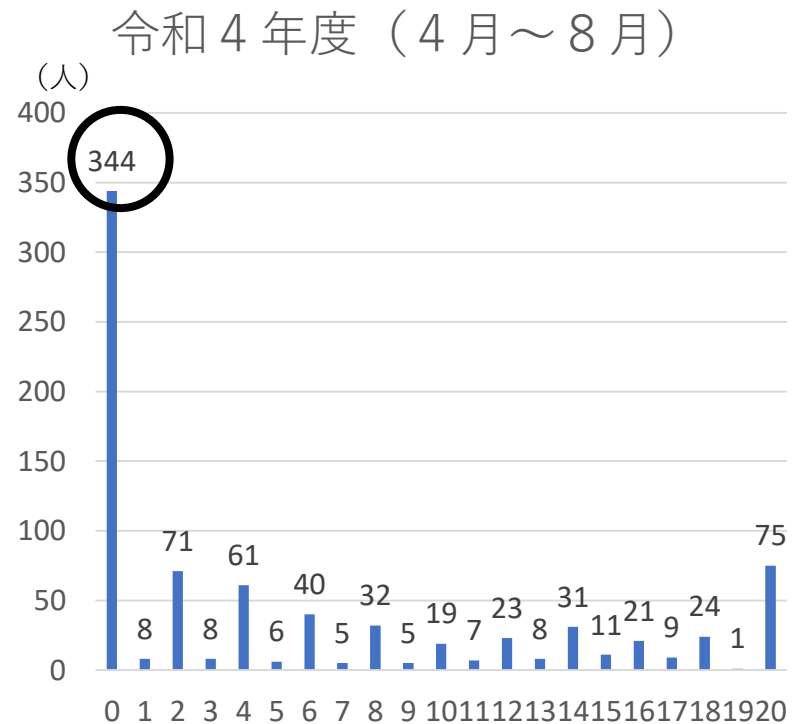
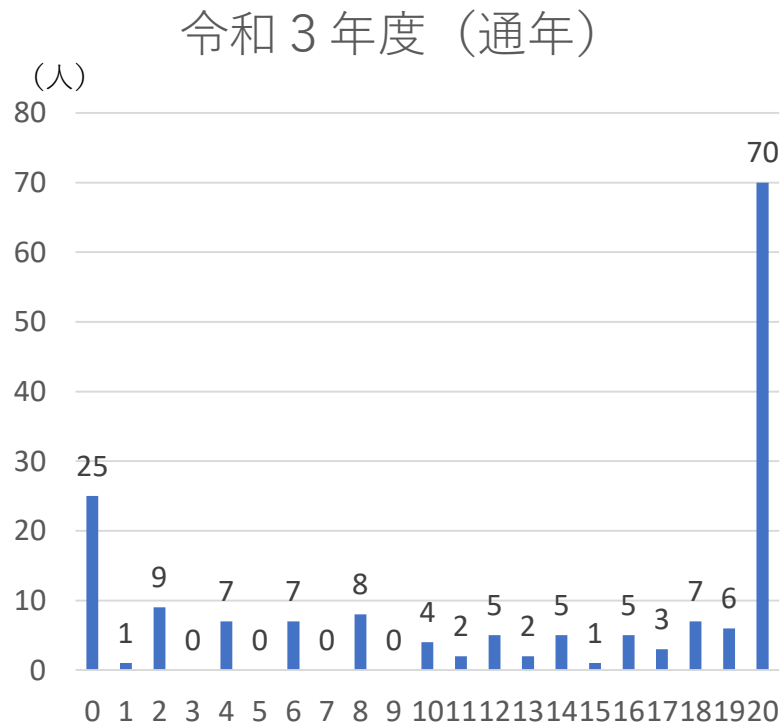
令和4年度（4月～8月） 交付者数：809人 利用者数：464人



# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 3) 使用枚数別人数

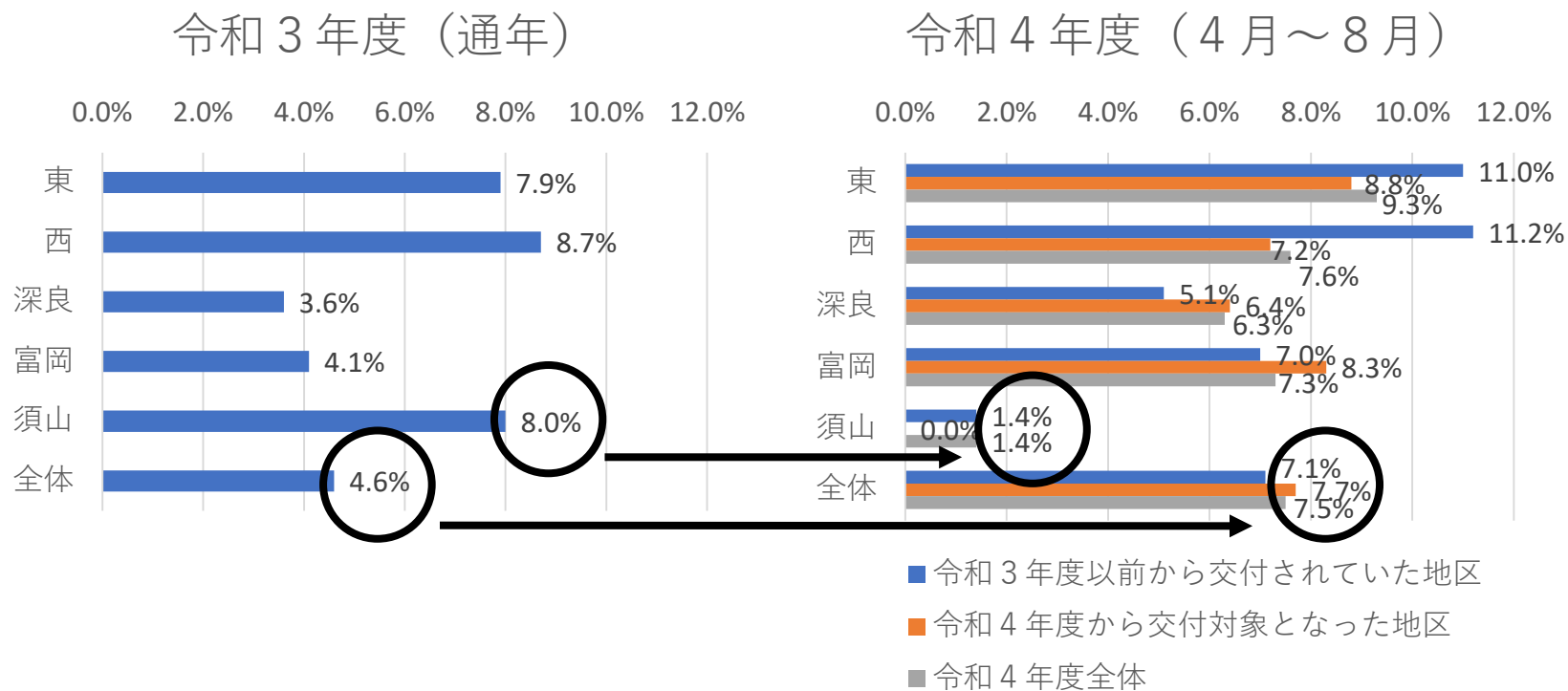
令和4年度（4月～8月）は、1枚も使用していない方が最も多く  
344人／809人（43%）、次いで、全20枚を使い切った方が75人／809人（9%）。



# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 4) 交付率（交付者数／対象者数）

交付率は、須山地区では下がっているが（8.0%→1.4%）、全体では上昇している（4.6%→7.5%）。

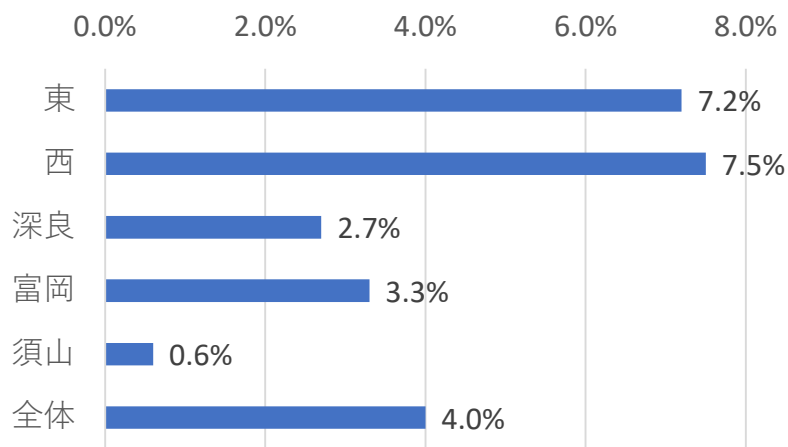


# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

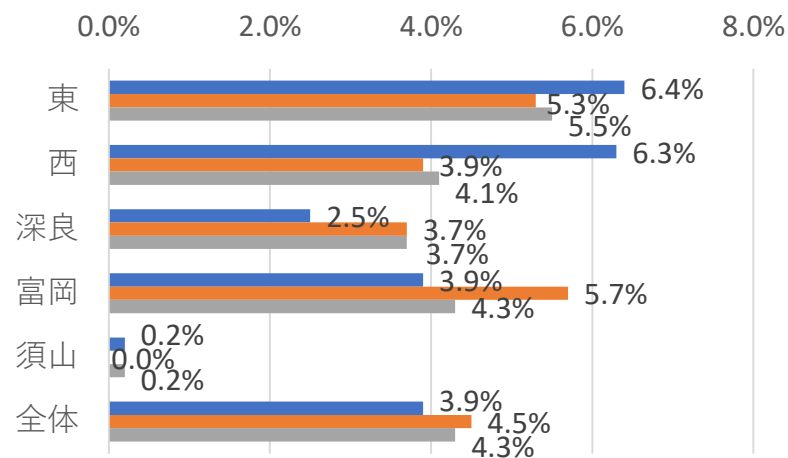
## 5) 利用率（1枚以上使用した人数／対象者数）

市全体で見ると、令和3年度と同程度の利用率となっている。

### 令和3年度（通年）



### 令和4年度（4月～8月）



- 令和3年度以前から交付されていた地区
- 令和4年度から交付対象となった地区
- 令和4年度全体

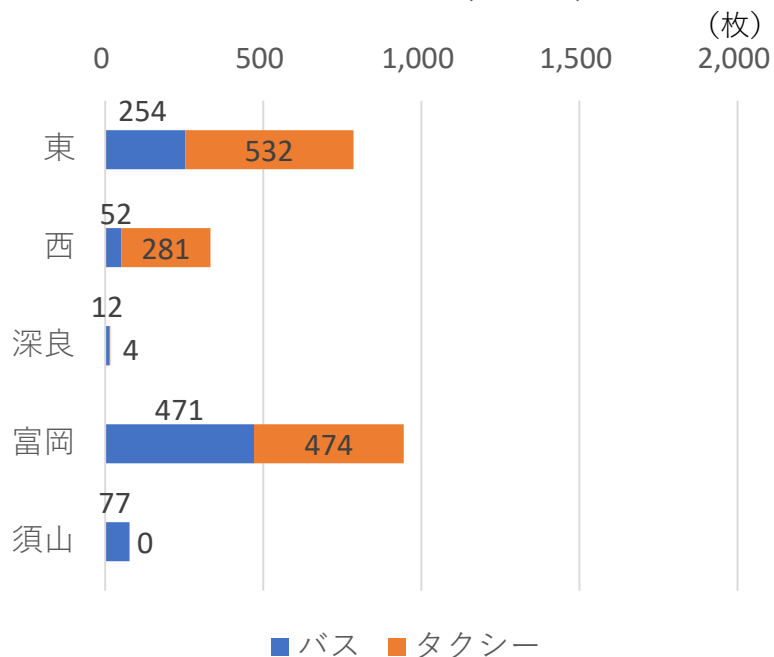
# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 6) 利用枚数

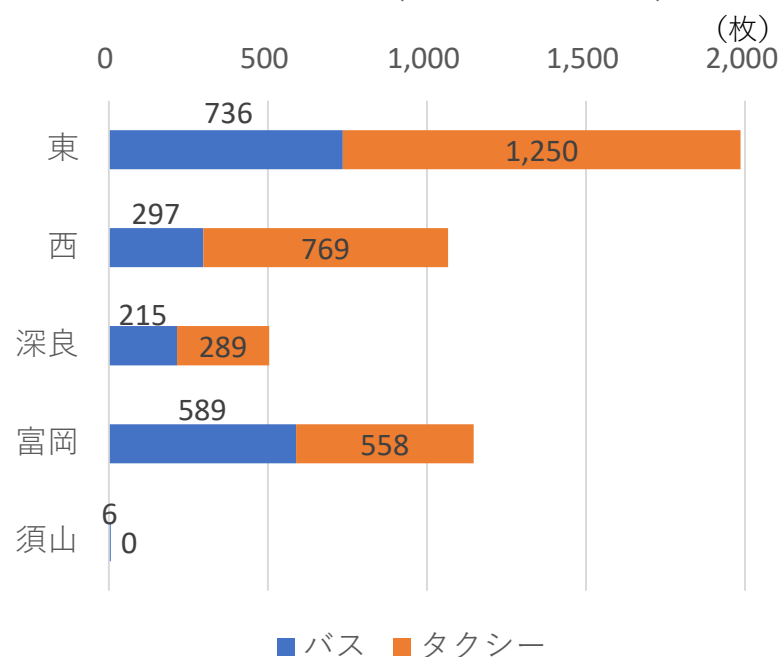
バス・タクシー別の利用には地域差がある。

東地区・西地区はタクシー利用が、深良地区・富岡地区はバス利用が比較的多い。

令和3年度（通年）



令和4年度（4月～8月）



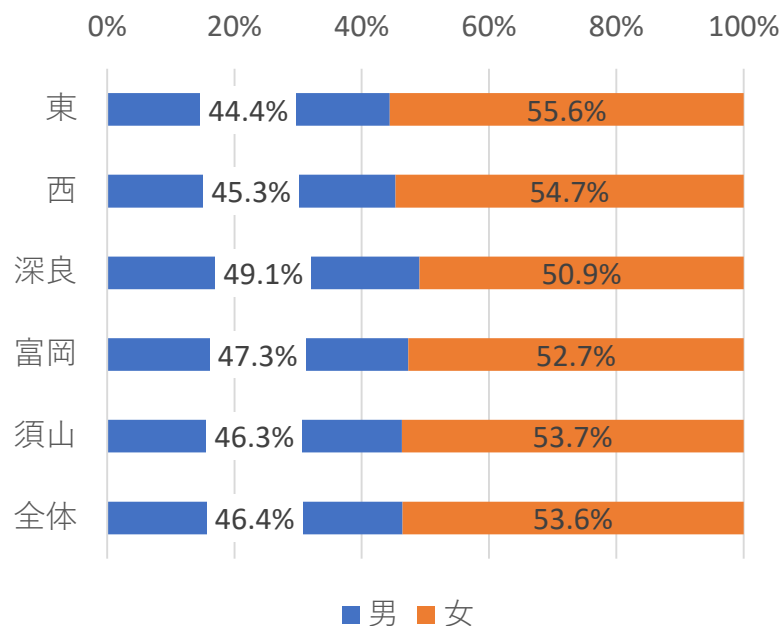


# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

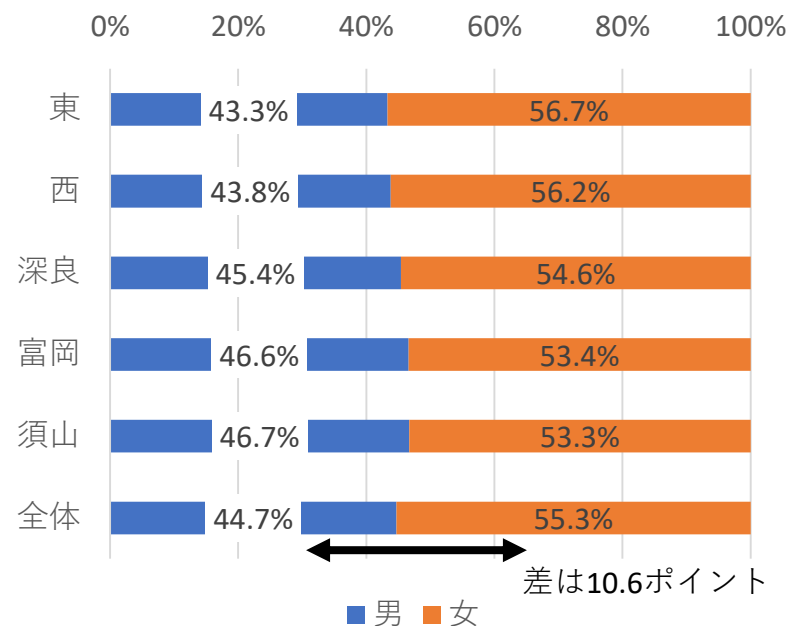
## 7) 対象者における男女比

対象者における男女比は、女性の比率が約10ポイント高い。

令和3年度（通年）



令和4年度（4月～8月）

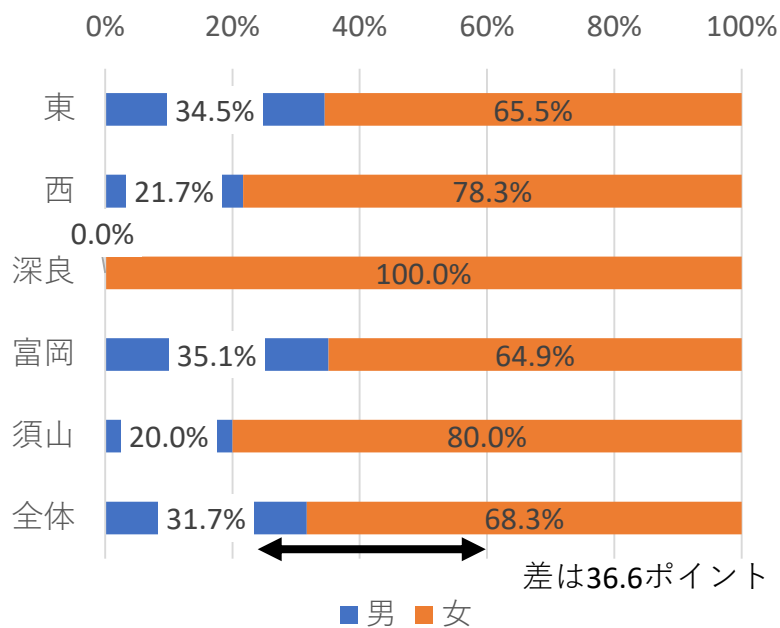


# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

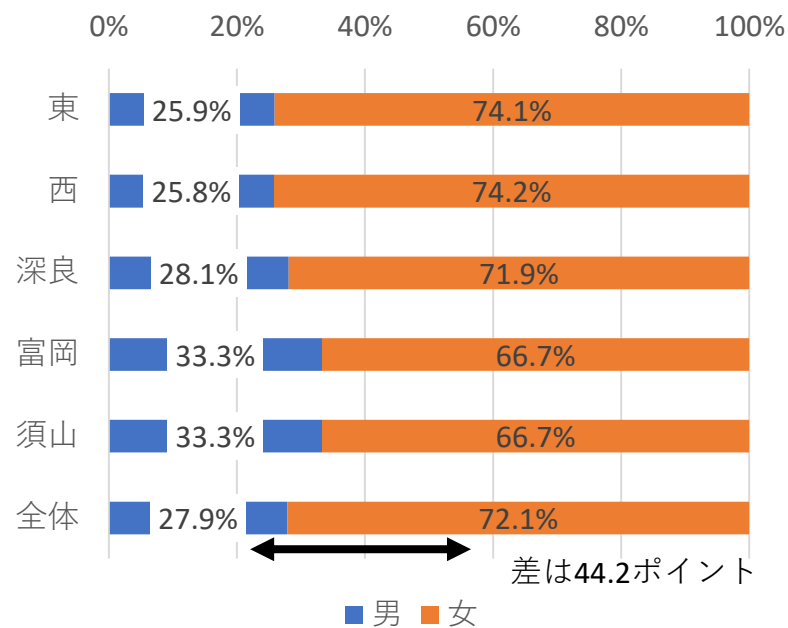
## 8) 交付者における男女比

市全体で女性の比率が高く、令和3年度よりも男女の差が大きくなっている。

令和3年度（通年）



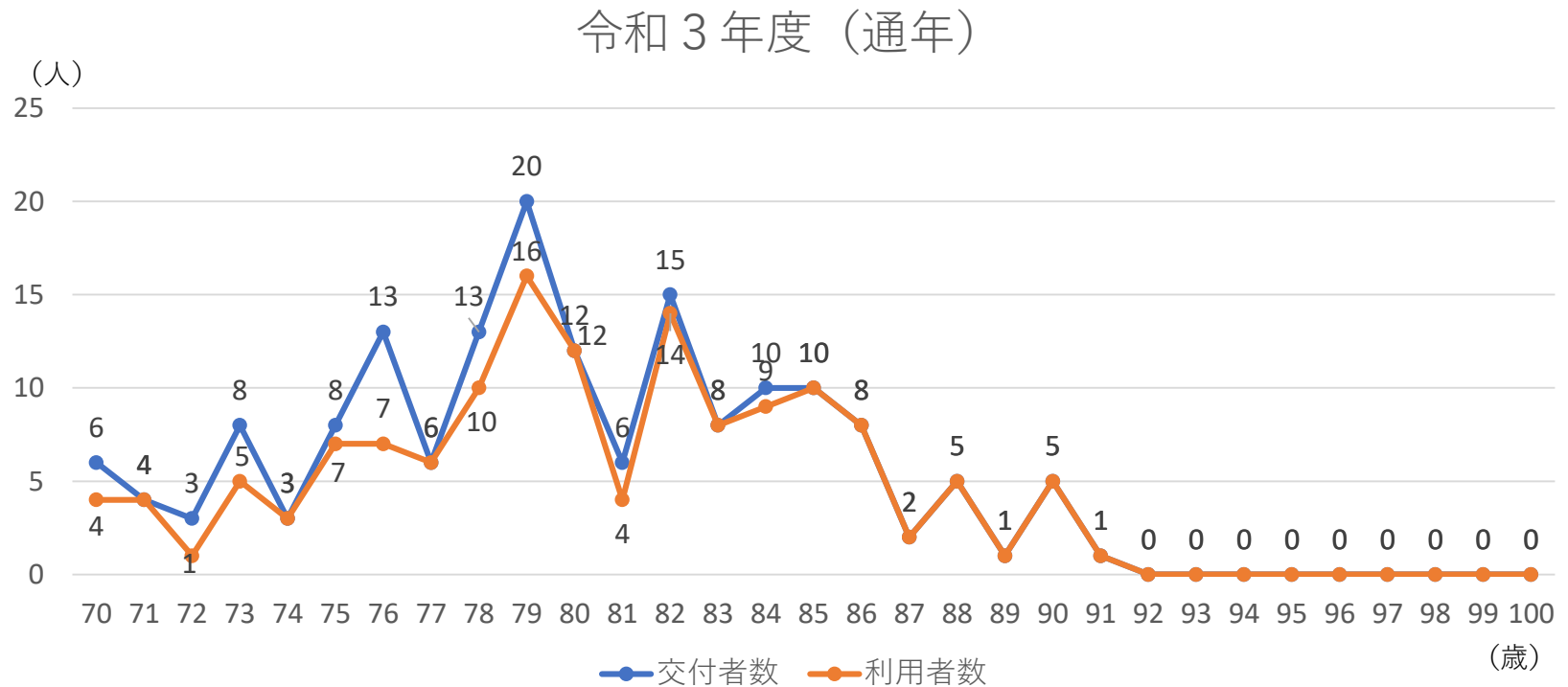
令和4年度（4月～8月）



# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 9) 年齢別交付者数・利用者数

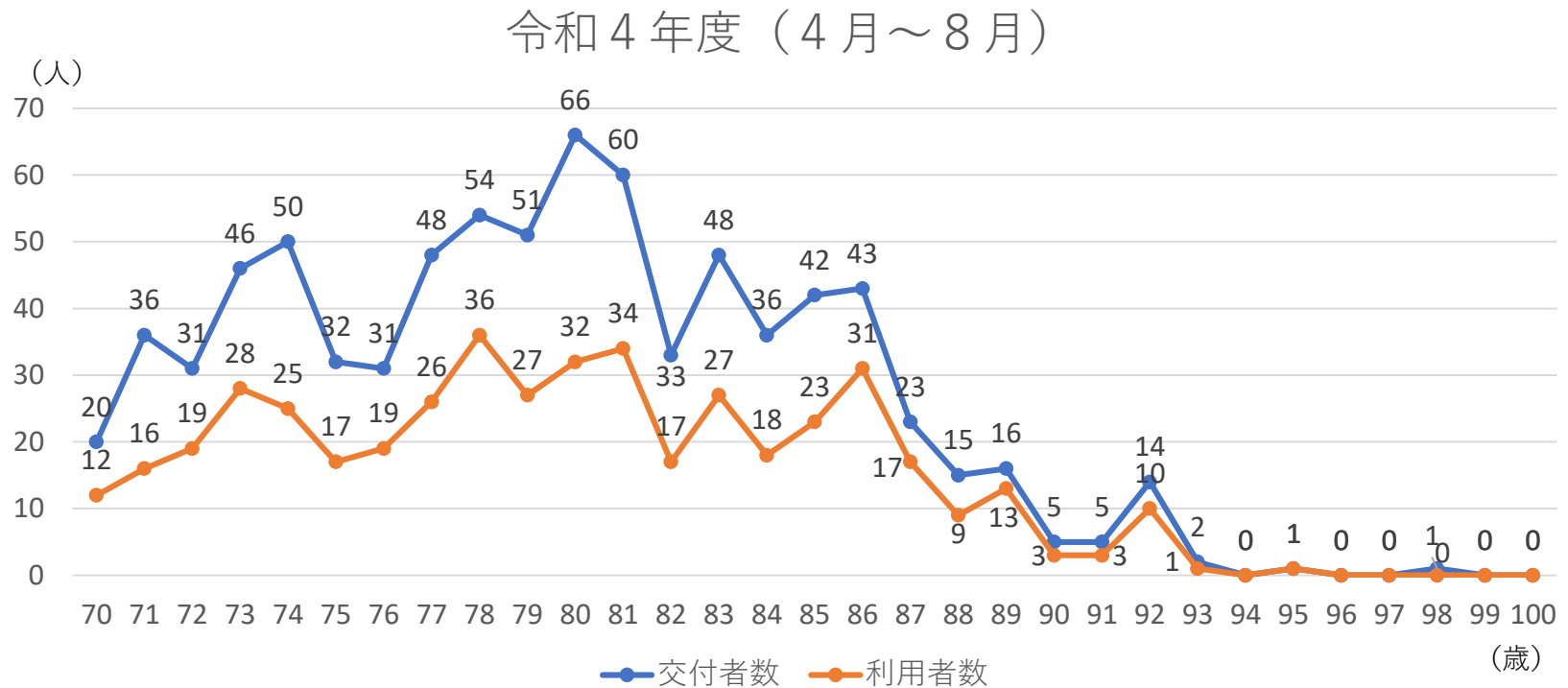
交付された方はほぼ利用している



# 1. 高齢者バス・タクシー利用助成券の利用状況

## 9) 年齢別交付者数・利用者数

70歳代～80歳代中盤までの利用者数が多いが、交付者数との差が大きいことから、交付されても使用していない方も多い。



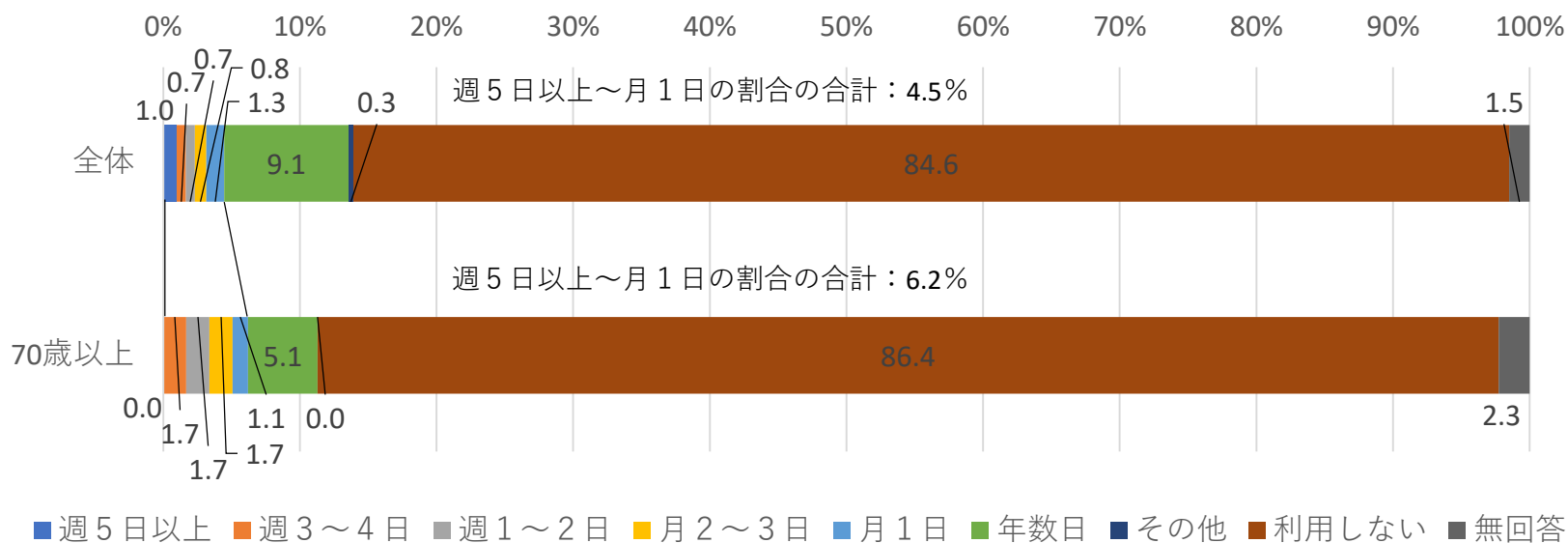
## 2. 公共交通に関する市民アンケートの結果

### 1) 路線バスの利用頻度

70歳以上で、月1日以上バスを利用する方の割合は6.2%。

10,789人（70歳以上人口）×6.2%≒669人が月1日以上バスを利用している。

問5：外出時の交通手段に、市内で運行の路線バスをどの位の頻度で利用していますか？（単一回答）



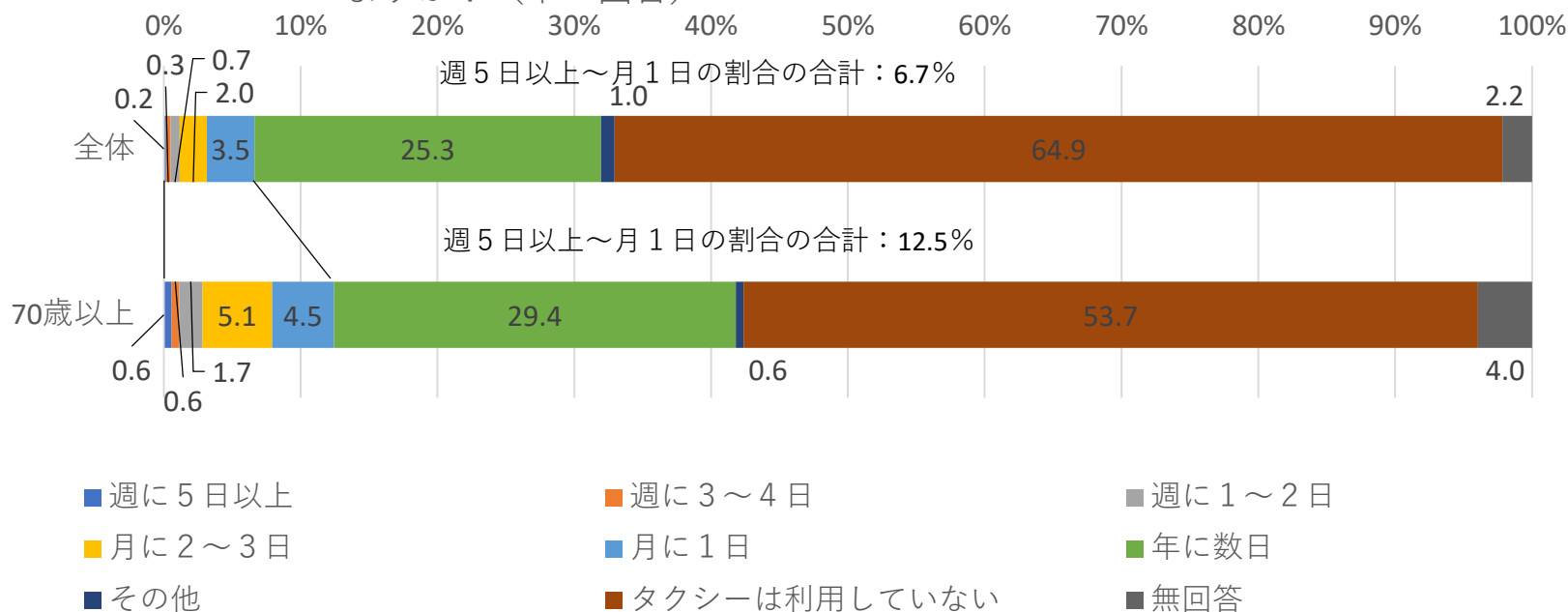
## 2. 公共交通に関する市民アンケートの結果

### 2) タクシーの利用頻度

70歳以上で、月1日以上タクシーを利用する方の割合は**12.5%**。

**10,789人**（70歳以上人口）×**12.5%**≒**1,349人**が月1日以上タクシーを利用している。

問15：外出時の交通手段に、市内でタクシーをどの位の頻度で利用していますか？（単一回答）

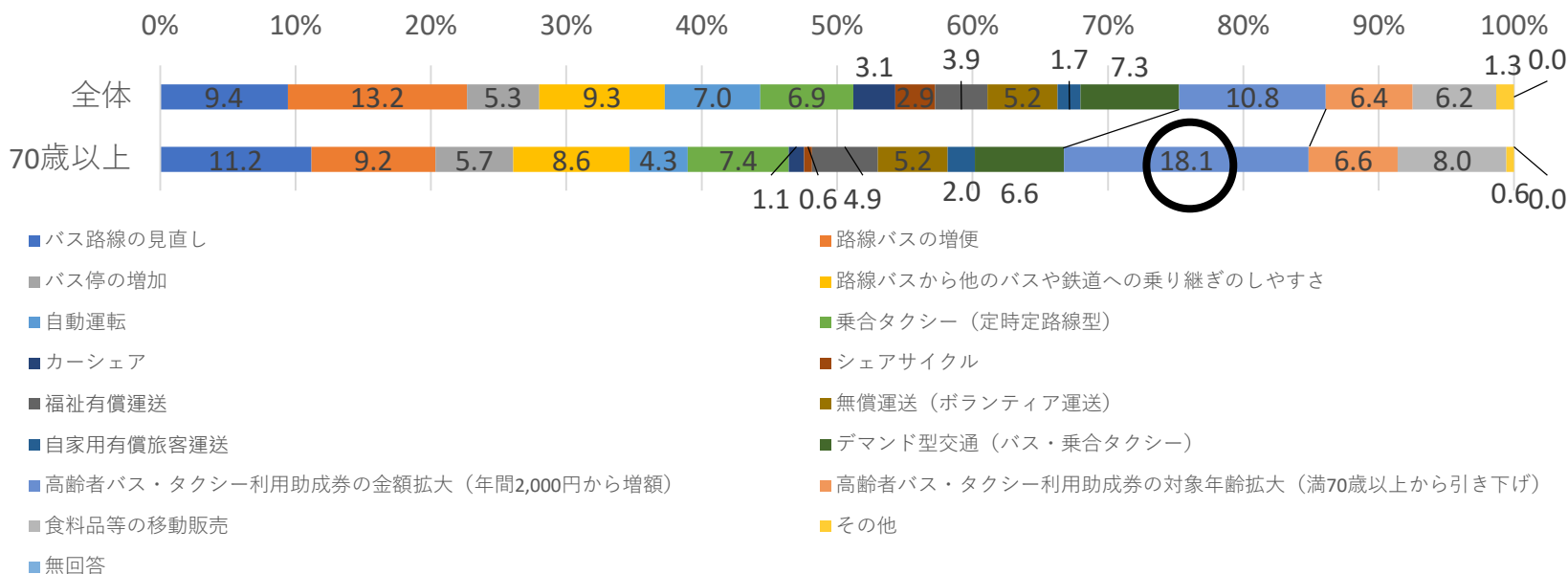


## 2. 公共交通に関する市民アンケートの結果

### 3) 移動手段サービスのニーズ

70歳以上で最もニーズ（需要）が高いものは「高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大（年間2,000円から増額）」。

問18：移動手段のサービスについて、以下の中からご自身のニーズ（需要）が高いと感じるものを選んでください。（3つまで）



### 3. 課題（考察）

1) 助成券を手に入れたものの、利用していない方が多いこと。

- 交付した809人中、344人が1枚も使用していない（43%）。

2) 交付率が低いこと

- 公共交通に関する市民アンケートの結果から、月1日以上バス又はタクシーを利用している者は、市内に600人～1,300人程度存在すると考えられるが、交付者数は約800人に留まっている。
- 市民アンケートにおける「移動手段サービスのニーズ」において、70歳以上で最も多かった回答は「高齢者バス・タクシー利用助成券の金額拡大（年間2,000円から増額）」であることから、バス・タクシー利用助成券に対するニーズはある。

※ より多くの対象者に助成券を知ってもらうための取組み、利用してもらうための取組みが必要。



## 4. 対策

### 1) 上半期に実施した取り組み

- ① 広報すその5月号へお知らせ記事の掲載
- ② 市役所市民課前に設置するモニターへ制度の案内を掲載
- ③ 金融機関が設置する電子掲示板へ制度の案内を掲載
- ※ 老人会での口コミ、バス・タクシー運転手による助成券の案内

### 2) 下半期の取り組み

- ① 広報無線による広報
- ② SNS（LINE）を活用した広報

### 3) 今後の検討事項

- ① 郵送による助成券の配布
- ② 助成額、対象者の検討
- ③ 年間〇回バスに乗ろうキャンペーンの実施
- ④ バスマップの作製